



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 名港海運株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9357 URL https://www.meiko-trans.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 広
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小林 史典 (TEL) 052-661-8134
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	67,054	△5.4	3,580	△27.1	4,322	△27.3	4,318	11.1
2020年3月期	70,903	△2.2	4,911	△8.2	5,941	△5.7	3,888	△11.1

(注) 包括利益 2021年3月期 6,092百万円(134.6%) 2020年3月期 2,596百万円(△6.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	144.90	—	4.7	3.6	5.3
2020年3月期	130.47	—	4.4	5.3	6.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 47百万円 2020年3月期 108百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	122,914	97,488	76.3	3,145.77
2020年3月期	115,254	92,064	76.8	2,970.85

(参考) 自己資本 2021年3月期 93,756百万円 2020年3月期 88,543百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	5,990	△2,797	△1,173	17,495
2020年3月期	6,585	△10,696	3,379	15,613

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	655	16.9	0.7
2021年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	655	15.2	0.7
2022年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00		20.5	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,000	11.7	1,800	57.2	2,250	41.9	1,575	21.8	52.84
通 期	68,500	2.2	3,900	8.9	4,600	6.4	3,200	△25.9	107.37

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	33,006,204株	2020年3月期	33,006,204株
② 期末自己株式数	2021年3月期	3,202,035株	2020年3月期	3,201,955株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	29,804,240株	2020年3月期	29,804,325株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	53,254	△4.3	2,416	△24.3	3,148	△23.7	3,524	28.1
2020年3月期	55,644	△4.5	3,191	△18.8	4,129	△13.8	2,750	△18.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	118.24		—					
2020年3月期	92.29		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	88,396		69,845		79.0	2,343.47		
2020年3月期	84,928		65,527		77.2	2,198.59		

(参考) 自己資本 2021年3月期 69,845百万円 2020年3月期 65,527百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	28,500	19.4	1,800	50.1	1,260	26.7	42.28	
通 期	57,500	8.0	3,350	6.4	2,300	△34.7	77.17	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大による景気の悪化から、海外各国の経済活動再開による輸出の回復や、個人消費を中心とした持ち直しの動きが見受けられました。しかしながら、国内外において再び感染が拡大するなど、先行き不透明な状況となっております。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、輸出は自動車や自動車部品等が減少し、輸入はアルミニウム等が減少したことにより、前年実績を下回りました。

当社グループといたしましては、輸出貨物は、自動車部品等の取扱いが減少しました。輸入貨物は、非鉄金属やとうもろこしは減少しましたが、食糧の取扱いが増加しました。

これらの結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、670億54百万円と前年同期と比べ38億49百万円（5.4%）の減収となりました。

営業利益は、35億80百万円と前年同期と比べ13億30百万円（27.1%）の減益となりました。

経常利益は、43億22百万円と前年同期と比べ16億19百万円（27.3%）の減益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、43億18百万円と前年同期と比べ4億29百万円（11.1%）の増益となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

< 港湾運送およびその関連 >

港湾運送部門

当部門は、船内および沿岸作業が減少したことにより、取扱いは減少となりました。

売上高といたしましては、395億68百万円と前年同期と比べ30億79百万円（7.2%）の減収となりました。

倉庫保管部門

当部門は、国内および海外保管貨物の取扱いが減少したことにより、取扱いは減少となりました。

売上高といたしましては、82億59百万円と前年同期と比べ3億39百万円（4.0%）の減収となりました。

陸上運送部門

当部門は、鋼材を中心とした内国貨物輸送が減少したことにより、取扱いは減少となりました。

売上高といたしましては、102億96百万円と前年同期と比べ8億31百万円（7.5%）の減収となりました。

航空貨物運送部門

当部門は、輸入は減少となりましたが、輸出は航空貨物需要の拡大により、増加となりました。

売上高といたしましては、40億19百万円と前年同期と比べ8億68百万円（27.6%）の増収となりました。

その他の部門

当部門は、内航海上運送および梱包作業等の減少により、取扱いは減少となりました。

売上高といたしましては、33億15百万円と前年同期と比べ6億59百万円（16.6%）の減収となりました。

これらの結果、港湾運送およびその関連の売上高は、654億58百万円と前年同期と比べ40億40百万円（5.8%）の減収となりました。

< 賃貸 >

当事業は、倉庫賃貸面積の拡大により、増加となりました。

この結果、賃貸の売上高は、15億95百万円と前年同期と比べ1億91百万円（13.7%）の増収となりました。

以上の結果、セグメント別の売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別		売上高	構成比	前年同期比増減	
				金額	比率
港湾運送 および その関連	港湾運送部門	39,568 百万円	59.0 %	△3,079 百万円	△7.2 %
	倉庫保管部門	8,259	12.3	△339	△4.0
	陸上運送部門	10,296	15.4	△831	△7.5
	航空貨物運送部門	4,019	6.0	868	27.6
	その他の部門	3,315	4.9	△659	△16.6
	計	65,458	97.6	△4,040	△5.8
賃 貸		1,595	2.4	191	13.7
合 計		67,054	100.0	△3,849	△5.4

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前連結会計年度に比べて27億45百万円増加し、349億85百万円となりました。これは、現金及び預金が17億84百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度に比べて49億14百万円増加し、879億29百万円となりました。これは、設備投資等により建設仮勘定が32億20百万円増加したことなどによります。

流動負債は、前連結会計年度に比べて14億25百万円増加し、154億61百万円となりました。これは、未払法人税等が8億67百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度に比べて8億10百万円増加し、99億64百万円となりました。これは、繰延税金負債が7億19百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度に比べて54億24百万円増加し、974億88百万円となりました。これは、利益剰余金が36億62百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の連結キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローの収入、投資活動によるキャッシュ・フローの支出、財務活動によるキャッシュ・フローの支出、これに現金及び現金同等物に係る換算差額（1億36百万円の減少）があり、全体で18億82百万円の増加となり、現金及び現金同等物の期末残高は174億95百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動により得られたキャッシュ・フローは、59億90百万円（前年同期比9.0%減）となりました。これは、税金等調整前当期純利益63億76百万円（前年同期比11.3%増）、減価償却費が27億18百万円（前年同期比9.7%増）が反映された一方で、売上債権の増加が15億28百万円（前年同期は14億57百万円の減少）あったことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動により支出されたキャッシュ・フローは、27億97百万円（前年同期比73.9%減）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が43億88百万円（前年同期比58.3%減）あった一方で、投資有価証券の売却による収入が17億61百万円（前年同期比38倍）あったことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動により支出されたキャッシュ・フローは、11億73百万円（前年同期は33億79百万円の収入）となりました。これは、短期借入金返済による支出が18億円（前年同期比80.0%増）あったことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	79.8	76.8	76.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	31.3	27.7	28.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	23.7	102.0	108.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,357.7	362.2	313.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの収束が見通せないなかで、雇用所得環境の悪化や国内消費の低迷など、先行き不透明な状況が継続するものと思われま。

当社グループといたしましては、取扱貨物量の確保とともに、多様化・複雑化する顧客ニーズに対応するため、国内においては、物流センターの機能強化ならびに輸送用車両および荷役機器の増強を進めてまいりました。また、海外においても、増加する取扱貨物への対応として、倉庫の増設ならびに輸送用車両および荷役機器の充実を図っております。

また、国内外の経済に大きな影響を与えている新型コロナウイルスの感染拡大に対しては、従業員および関係者の安全を最優先としつつ、物流事業の公共的使命を果たすべく、事業の継続を図ってまいります。

このような状況の下、次期の当社グループの業績は、売上高685億円（前年同期比2.2%増）、営業利益39億円（同8.9%増）、経常利益46億円（同6.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益32億円（同25.9%減）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、収益力向上に向け、企業体質強化を図りながら、株主各位に対して安定的な配当の維持および適正な利益還元を基本としております。

内部留保金につきましては、中長期的な展望に立った新規事業計画、合理化のための投資等に活用し、企業体質の強化と競争力の更なる強化に充当いたします。

このような基本方針に基づき、当期の配当金につきましては、1株当たり普通配当22円（内中間配当11円）を予定しております。

また、次期の配当金につきましては、年間配当として22円（普通配当22円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（日本基準）を適用しております。将来の国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えです。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,601,072	19,385,884
受取手形及び売掛金	11,489,389	12,955,950
未収還付法人税等	131,258	75,216
その他	3,045,053	2,591,619
貸倒引当金	△27,412	△23,398
流動資産合計	32,239,361	34,985,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	62,658,972	62,696,607
減価償却累計額	△33,989,065	△34,984,810
建物及び構築物(純額)	28,669,906	27,711,797
機械装置及び運搬具	16,920,651	16,590,688
減価償却累計額	△12,787,854	△12,789,213
機械装置及び運搬具(純額)	4,132,797	3,801,475
土地	25,420,880	25,351,687
リース資産	916,415	980,979
減価償却累計額	△670,725	△744,670
リース資産(純額)	245,690	236,309
使用権資産	811,359	837,077
減価償却累計額	△561,526	△519,101
使用権資産(純額)	249,832	317,976
建設仮勘定	1,428,088	4,648,592
その他	2,089,628	2,147,933
減価償却累計額	△1,469,585	△1,544,099
その他(純額)	620,042	603,833
有形固定資産合計	60,767,238	62,671,671
無形固定資産		
ソフトウェア	144,778	152,452
ソフトウェア仮勘定	30,026	92,975
リース資産	5,211	3,313
その他	40,242	39,113
無形固定資産合計	220,258	287,854
投資その他の資産		
投資有価証券	17,425,553	20,158,623
長期貸付金	718,200	665,420
繰延税金資産	833,070	704,399
退職給付に係る資産	1,314,654	1,661,107
その他	1,937,751	1,985,673
貸倒引当金	△201,633	△205,141
投資その他の資産合計	22,027,597	24,970,082
固定資産合計	83,015,094	87,929,608
資産合計	115,254,455	122,914,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,227,374	4,902,096
短期借入金	4,970,000	4,820,000
1年内返済予定の長期借入金	93,328	93,328
リース債務	242,144	220,793
未払法人税等	440,373	1,307,603
賞与引当金	1,575,273	1,629,705
その他	2,487,441	2,488,195
流動負債合計	14,035,935	15,461,722
固定負債		
長期借入金	1,158,360	1,065,032
リース債務	254,723	324,511
繰延税金負債	420,217	1,139,310
役員退職慰労引当金	5,464	6,920
退職給付に係る負債	4,542,901	4,604,553
資産除去債務	2,008,030	2,022,371
未払役員退職慰労金	179,625	179,625
その他	585,011	622,061
固定負債合計	9,154,333	9,964,385
負債合計	23,190,268	25,426,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,603,897	1,603,897
利益剰余金	82,476,979	86,139,877
自己株式	△2,304,537	△2,304,630
株主資本合計	84,127,043	87,789,849
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,369,505	7,209,042
為替換算調整勘定	△1,023,485	△1,527,948
退職給付に係る調整累計額	70,838	286,030
その他の包括利益累計額合計	4,416,858	5,967,124
非支配株主持分	3,520,285	3,731,798
純資産合計	92,064,187	97,488,772
負債純資産合計	115,254,455	122,914,880

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	70,903,399	67,054,325
売上原価	56,687,595	54,516,693
売上総利益	14,215,804	12,537,632
販売費及び一般管理費	9,304,472	8,956,951
営業利益	4,911,332	3,580,680
営業外収益		
受取利息	78,840	37,582
受取配当金	602,863	525,533
持分法による投資利益	108,419	47,573
為替差益	3,845	21,925
その他	263,972	134,841
営業外収益合計	1,057,940	767,456
営業外費用		
支払利息	18,183	19,097
貸倒引当金繰入額	130	3,510
その他	9,163	3,276
営業外費用合計	27,477	25,884
経常利益	5,941,795	4,322,253
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,640,292
雇用調整助成金	-	435,667
特別利益合計	-	2,075,960
特別損失		
固定資産除却損	-	21,628
投資有価証券評価損	210,071	-
特別損失合計	210,071	21,628
税金等調整前当期純利益	5,731,723	6,376,585
法人税、住民税及び事業税	1,541,800	2,009,179
法人税等調整額	137,367	△104,380
法人税等合計	1,679,168	1,904,798
当期純利益	4,052,555	4,471,786
非支配株主に帰属する当期純利益	163,885	153,194
親会社株主に帰属する当期純利益	3,888,669	4,318,592

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	4,052,555	4,471,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,464,144	1,929,293
為替換算調整勘定	△4,582	△482,139
退職給付に係る調整額	21,933	222,041
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,239	△48,708
その他の包括利益合計	△1,456,032	1,620,487
包括利益	2,596,522	6,092,273
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,484,771	5,868,857
非支配株主に係る包括利益	111,751	223,415

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,350,704	1,601,621	79,251,846	△2,304,321	80,899,851
会計方針の変更による 累積的影響額			△7,203		△7,203
会計方針の変更を反映 した当期首残高	2,350,704	1,601,621	79,244,642	△2,304,321	80,892,647
当期変動額					
剰余金の配当			△849,425		△849,425
親会社株主に帰属 する当期純利益			3,888,669		3,888,669
自己株式の取得				△216	△216
連結範囲の変動			193,091		193,091
連結子会社株式の取得 による持分の増減		2,275			2,275
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	2,275	3,232,336	△216	3,234,395
当期末残高	2,350,704	1,603,897	82,476,979	△2,304,537	84,127,043

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,778,692	△1,007,529	49,594	5,820,757	3,257,888	89,978,497
会計方針の変更による 累積的影響額						△7,203
会計方針の変更を反映 した当期首残高	6,778,692	△1,007,529	49,594	5,820,757	3,257,888	89,971,293
当期変動額						
剰余金の配当						△849,425
親会社株主に帰属 する当期純利益						3,888,669
自己株式の取得						△216
連結範囲の変動						193,091
連結子会社株式の取得 による持分の増減						2,275
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△1,409,186	△15,955	21,243	△1,403,898	262,396	△1,141,502
当期変動額合計	△1,409,186	△15,955	21,243	△1,403,898	262,396	2,092,893
当期末残高	5,369,505	△1,023,485	70,838	4,416,858	3,520,285	92,064,187

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,350,704	1,603,897	82,476,979	△2,304,537	84,127,043
当期変動額					
剰余金の配当			△655,693		△655,693
親会社株主に帰属する当期純利益			4,318,592		4,318,592
自己株式の取得				△92	△92
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	3,662,898	△92	3,662,805
当期末残高	2,350,704	1,603,897	86,139,877	△2,304,630	87,789,849

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	5,369,505	△1,023,485	70,838	4,416,858	3,520,285	92,064,187
当期変動額						
剰余金の配当						△655,693
親会社株主に帰属する当期純利益						4,318,592
自己株式の取得						△92
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,839,536	△504,463	215,192	1,550,265	211,513	1,761,778
当期変動額合計	1,839,536	△504,463	215,192	1,550,265	211,513	5,424,584
当期末残高	7,209,042	△1,527,948	286,030	5,967,124	3,731,798	97,488,772

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,731,723	6,376,585
減価償却費	2,478,709	2,718,956
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,200	125
賞与引当金の増減額(△は減少)	△115,419	54,431
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,481	1,456
退職給付に係る資産・負債の増減額	102,788	39,788
受取利息及び受取配当金	△681,703	△563,116
支払利息	18,183	19,097
雇用調整助成金	-	△435,667
為替差損益(△は益)	△1,331	△162
持分法による投資損益(△は益)	△108,419	△47,573
固定資産除却損	5,103	21,628
投資有価証券評価損益(△は益)	210,071	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,640,292
売上債権の増減額(△は増加)	1,457,818	△1,528,550
仕入債務の増減額(△は減少)	△597,474	696,921
その他	△446,862	326,153
小計	8,047,506	6,039,780
利息及び配当金の受取額	716,939	611,251
利息の支払額	△18,183	△19,097
雇用調整助成金の受取額	-	428,752
法人税等の支払額	△2,259,421	△1,203,079
法人税等の還付額	98,685	132,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,585,526	5,990,033
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,983,840	△3,129,367
定期預金の払戻による収入	2,920,079	3,118,358
有形固定資産の取得による支出	△10,532,760	△4,388,670
有形固定資産の売却による収入	2,681	16,435
無形固定資産の取得による支出	△41,141	△120,849
投資有価証券の取得による支出	△20,745	△103,332
投資有価証券の売却による収入	46,368	1,761,590
関係会社株式の取得による支出	△114,297	△50,000
貸付金の回収による収入	29,780	40,780
その他	△2,169	58,042
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,696,045	△2,797,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,000,000	1,650,000
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	△1,800,000
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	△90,244	△93,328
リース債務の返済による支出	△269,104	△262,575
自己株式の取得による支出	△216	△92
配当金の支払額	△849,425	△655,693
非支配株主への配当金の支払額	△11,914	△11,902
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,379,095	△1,173,591
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,052	△136,774
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△763,475	1,882,652
現金及び現金同等物の期首残高	16,073,527	15,613,148
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	303,097	-
現金及び現金同等物の期末残高	15,613,148	17,495,801

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、港湾運送事業を中核とした海・陸・空にわたる総合物流業を営んでおり、名古屋港を中心とした国内および海外の拠点とのネットワークによるサービスを提供しております。また、土地・建物を有効活用した不動産賃貸事業も手がけております。

従って、当社グループは「港湾運送およびその関連」と「賃貸」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	69,499,740	1,403,659	70,903,399	—	70,903,399
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,600	350,436	354,036	△354,036	—
計	69,503,340	1,754,096	71,257,436	△354,036	70,903,399
セグメント利益	4,150,759	745,025	4,895,785	15,547	4,911,332
セグメント資産	85,876,685	10,297,151	96,173,837	19,080,618	115,254,455
その他の項目					
減価償却費	2,219,346	259,362	2,478,709	—	2,478,709
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	10,623,369	1,762,354	12,385,723	—	12,385,723

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額15,547千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額19,080,618千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産22,752,703千円及び投資と資本の相殺消去3,672,085千円が含まれております。全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 経営者が経営の意思決定上、負債を各セグメントに配分していないことから、負債に関するセグメント情報は開示しておりません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	港湾運送および その関連	賃貸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	65,458,809	1,595,516	67,054,325	—	67,054,325
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,600	415,684	419,284	△419,284	—
計	65,462,409	2,011,200	67,473,609	△419,284	67,054,325
セグメント利益	2,734,177	831,682	3,565,860	14,820	3,580,680
セグメント資産	90,851,736	11,413,470	102,265,206	20,649,673	122,914,880
その他の項目					
減価償却費	2,451,131	267,825	2,718,956	—	2,718,956
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,408,413	1,477,723	4,886,136	—	4,886,136

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額14,820千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額20,649,673千円には、各報告セグメントに配分していない全社資産25,520,982千円及び投資と資本の相殺消去4,871,308千円が含まれております。全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 経営者が経営の意思決定上、負債を各セグメントに配分していないことから、負債に関するセグメント情報は開示しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,970.85円	3,145.77円
1株当たり当期純利益金額	130.47円	144.90円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,888,669	4,318,592
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	3,888,669	4,318,592
普通株式の期中平均株式数 (千株)	29,804	29,804

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	92,064,187	97,488,772
純資産の部の合計額から控除する 金額 (千円)	3,520,285	3,731,798
(うち非支配株主持分 (千円))	(3,520,285)	(3,731,798)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	88,543,902	93,756,973
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	29,804	29,804

(重要な後発事象)

該当事項はありません。